

校内研修 業務改善ダイヤモンドランキング



8月8日(月)の職員研修の一コマに「業務改善ダイヤモンドランキング」を行いました。これは、「授業」「教材研究」「子どもへの生活指導」「給食の指導」「学級通信」など先生が行っている25項目をあげ、そのカードを重要度の高い順にダイヤモンド型に並べるとい研修です。この研修を以前ある校長先生にお聞きしたことがあり、私も自校の先生方と実施する中で、自分たちの普段行っている業務を俯瞰的に見直し、何を大切にすべきなのかを話し合いたいと考えていました。

今回3つのグループに分かれて考えてもらいました。ランキング自体に正解はありませんので、どちらを上位にするか悩んでいる時には、「何を大切にしてい



るの」と声をかけていきました。また、ランキングカードには白紙を2枚用意していて、カードにない業務改善したいことをグループで考えてもらいました。その中には、「プールの管理や指導」「校舎周辺の雑草・樹木の清掃」などが出てきていました。「プールの管理や指導」については、各学年の水泳指導回数は10時間程度ですが、気温と水温測定から実施の判断、補水や塩素濃度の維持など6月中旬から指導の合間の休み時間に先生方は

連携しながら様々な管理をしており、特に担当は気の休まることはありません。

ランキングが完成したら、今度は下位にある項目に着目し、どうすれば削減や縮小などの改善ができるかアイデアを書き込んでもらいました。実施できるかどうかは別にして、出たアイデアを自由に書き込んでと伝え、全体交流を行いました。

全体交流では、すぐにできそうな改善策の発表もあり、とにかく2学期からやってみようということになった項目がいくつかあります。こうした自分たちで考えた改善策をやってみて、うまくいかなかったら、また見直すという経験が、これからの教職員

人生において出合う新たな業務についても、改善の視点で向き合うことにつながります。

また、すぐには実現不可能な改善策もたくさんありましたが、それぞれ考えてもらったことを校長としてどのようにして実現していこうかと、内心わくわくもしています。今後、学校運営協議会をはじめPTAや地域の方々と情報を共有し、アドバイスを頂く機会を持ちたいと考えています。

尚、明日8月10日～16日までは、市内小中学校において学校閉庁期間となっています。緊急の場合は留守番電話が案内するところへおつなぎ頂きますようお願いいたします。